

まさかは必ず
やってくる

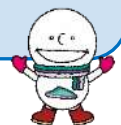


冬の「まさか」～暴風雪～への備え

冬の気象情報に注意！



※1 暴風雪による被害は、晴天から悪天へと天気が急変したときに多く発生しています。気象台から「数年に一度の猛吹雪」「外出は控えてください」という呼びかけがあったときは、晴れていても数時間後には猛吹雪となり、屋外での行動は危険になる場合があるので特に警戒が必要です。暴風雪が予想されている時は、無理せず外出は控えましょう。



ワイパー
やってるぞ



作画: ヤマトマナブ
北海道旭川市出身の
まんが家だよ!

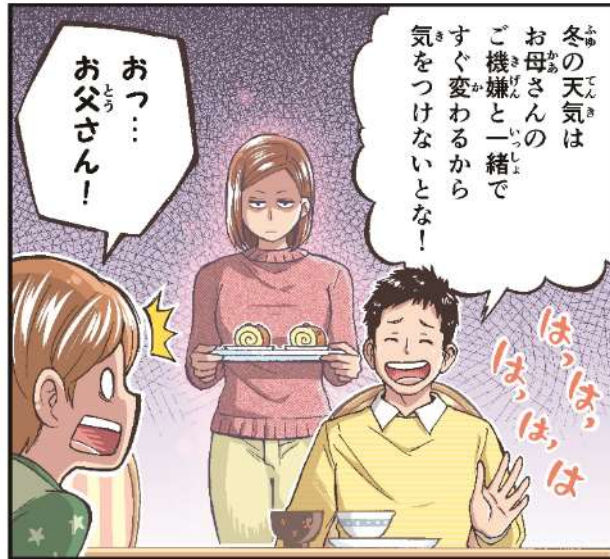
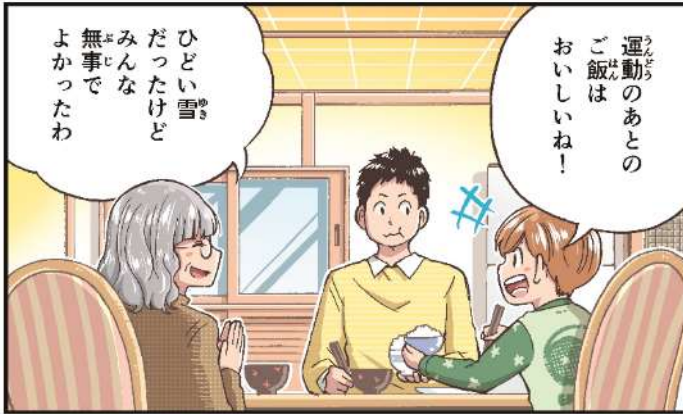
運転中に天候が急変したら



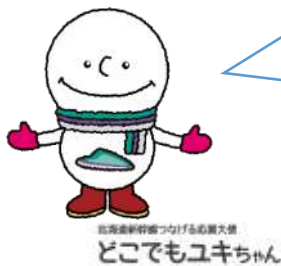
- ※2 運転中に風雪により視界が悪くなったときは、近くの道の駅やコンビニなどで天気の回復を待ちましょう。
- ※3 路上で停車せざるを得なくなった場合は、追突事故を引き起こさないよう、ハザードランプを点滅し、停止表示板を置きましょう。
- ※4 一酸化炭素中毒の危険をなくすには、エンジンを切ることが大切です。日ごろから、次の物を車に備えておきましょう。<防寒着、毛布、手袋、長靴、スコップ、スノーブラシ、けん引ロープ>



- ※5 除雪作業、特に屋根の雪おろしは、2人以上で声をかけあって行いましょう。靴やはしごには滑り止めを、腰には命綱を。はしごの上り下りには特に注意しましょう。
- ※6 晴れた日ほど、屋根からの落雪・落氷が発生しやすくなっています。軒下に注意しましょう。
- ※7 除雪機に雪が詰まったときは、必ずエンジンを切って、棒などで取り除きましょう。



昨シーズンの雪による道内の被害状況 (平成28年11月～平成29年3月)



<ポイント>

昨シーズン、雪による被害にあった方は180人。
 そのうち、約6割が65歳以上です。
 多くは、屋根やはしごからの転落によるものです。
 道民の皆様には、本当に気をつけてほしいです。

| 被害者数 (人) | | | | 発生時期 (人) | | | | | 年齢 (人) | | | | | 発生要因 (人) | | | | |
|----------|----|----|---|----------|-----|----|----|----|--------|--------|--------|--------|-------|----------|-------|-----|-----|-----|
| | | | | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 20歳以下 | 21～54歳 | 55～64歳 | 65～74歳 | 75歳以上 | 屋根転落 | はしご転落 | 落氷雪 | 除雪機 | その他 |
| 死者 | 重傷 | 軽傷 | 計 | 12 | 48 | 59 | 44 | 17 | 1 | 33 | 39 | 52 | 55 | 68 | 62 | 19 | 13 | 18 |



総務部 危機対策局 危機対策課 防災グループ

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 電話:011-204-5008(直通)

平成29年12月発行